

# 放課後子ども教室だよ

## 福沢たのしい教室訪問

令和3年10月27日(水)訪問

○開設年度	平成19年	○スタッフ	地域学校協働活動推進員：1名
○活動場所	羽山の森美術館(旧福沢小学校校舎)		協働活動支援員：5名
○実施回数	年間150回		協働活動サポーター：6名
○実施時間	3時間 火～金曜日	○活動内容	宿題 運動 自由遊び 季節の行事
○参加者	対象学年：1～6年生		
	登録児童数：19名		

### 運営上の一工夫

- 森の案内人の協力により木工クラフトを行い、公民館主催の文化祭に出品しています。外部の専門的な知識をもつ方を招くことで活動の幅を広げています。
- 川俣町では、地域学校協働活動推進員がスタッフの一員として、地域の方と連絡を取り合いながら季節の行事に合わせた活動の支援を行っています。七夕飾りの活動では、地域の方に笹竹の準備を協力していただきました。

## 温かい地域の方々に支えられて元気に活動しています。

福沢たのしい教室の子どもたちは、教室のある羽山の森美術館(旧福沢小学校校舎)へスクールバスを活用して通っています。

スクールバスが到着すると、元気なあいさつとともに子どもたちが教室へ入ってきます。入室の際にスタッフが手指消毒と検温、健康状態のチェックを行います。健康状態に問題の無かった子どもたちは、宿題を始めます。スタッフは、子どもたちが学習を行っている間温かく見守り、必要に応じて支援を行います。

宿題が終わると子どもたちは、室内で卓球やゲームを行ったり、外に出て遊具などを使用したりして元気に遊び始めます。何をして遊ぶかは、スタッフが指示を出すのではなく、子どもたちの自主性に任せているそうです。スタッフは、子どもたちの遊びに必ず付き添い、安全に活動できるように声をかけていました。



<木工クラフト作品>



### 聞いてみました!

#### 子どもたちの感想

- 宿題などわからない時は分かりやすく教えてくれるので勉強がはかどります。(2年生)

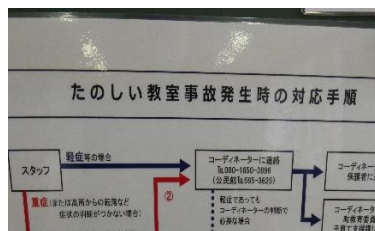
#### スタッフの思い

- 少子化が進んでいることで、近くに遊びに行ける友達の家がありません。放課後子ども教室が、子どもたちにとって、大切な交流の場になるよう心がけています。

(地域学校協働活動推進員)



<学習に取り組む児童>



<たのしい教室事故発生時の対応手順>

### ☆安全管理上のポイント☆

- 「たのしい教室事故発生時の対応手順」を掲示し、スタッフ内で共通理解を図ることで不測の事態が起きてもすぐに対応できるようにしています。
- 教室が山に隣接しているため、スズメバチや蛇などが子どもたちに害を与えないよう教室開始前に必ず教室内外の見回りを行っています。